工業化学科 二級ボイラー技士 受験

12月7日(土)、労働安全衛生法に基づく免許試験の二級ボイラー技士試験が北九州地区職業訓練協会(マイテク北九州)で行われ、工業化学科の生徒たちが受験しました。

二級ボイラー技士とは、伝熱面積 $3m^2$ を超える蒸気ボイラー、伝熱面積 $14m^2$ を超える温水ボイラーなどを取り扱う時に必要な資格です。

将来、化学プラントでプラントオペレーターとして働く工業化学科の生徒にとっては、 在学中に取得しておきたい資格です。

二級ボイラー技士になれば、全てのボイラーを取り扱うことが出来ます。 合格して18歳になれば免許証が交付されます。







